

楽天西友ネットスーパー、MFLP横浜港北を一棟賃借

Edited By LogisticsToday On 2020/01/16

楽天と西友は16日、三井不動産が開発する大型物流施設「MFLP横浜港北」(横浜市都筑区)の全フロアを賃借し、両社が共同運営するネットスーパー事業「楽天西友ネットスーパー」の新たな物流センターとすることを発表した。2020年秋の稼働を目指す。



「MFLP横浜港北」は、延床面積5万平方メートルの地上4階建て物流施設で、東名高速道路「横浜青葉インターチェンジ」(IC)から4.6キロ、第三京浜道路「港北IC」から4.5キロ、首都高速横浜北線「新横浜IC」から6.3キロに立地。両社は同施設に冷蔵・冷凍庫を配備し、3温度帯の商品保管を行うほか、倉庫内作業を効率化する自動化設備を導入する。

これにより、直近3か月の売上が前年同期比1.3倍に成長しているネットスーパー事業で、配送エリアの拡大と受注可能件数の増大を目指す。これまでは、西友の実店舗、千葉県柏市のネットスーパー専用物流センター、都内に設置した配送拠点から生鮮食品や日用品などを配送していた。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/363788>

Copyright © 2021 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.